

特別寄稿

鹿児島県海外移住家族会事務局 鮫島真由美

この度、理学部同窓会会長である川畑隆様が長年の功績を認められ、社会活動部門で県民表彰を受賞されました。平成 28 年 11 月 2 日に県議会本会議場で表彰式が開かれ、表彰状と記念品が贈られました。

川畑会長は、鹿児島県海外移住家族会会長として、南米訪問を通じた在外県人会との関係強化に尽力されるとともに、鹿児島大学への県費留学生などとして受け入れた移住者子弟との交流に奔走されるなど、鹿児島県の国際交流の発展に大きく貢献されています。青少年交流・文化交流面においては、平成 20 年にブラジル鹿児島県人会を通じて、絵本をサンパウロ州の日本語学校に寄贈するなど、ブラジル国内での日本語・日本文化の普及に尽力されました。また、昭和 47 年の南米訪問団参加をはじめ、家族会を中心に訪問団を結成し、昭和 53 年開催のブラジル移民 70 周年記念式典を手始めに、以降 5 回の記念式典に参加されたほか、平成 18 年にはペルー鹿児島県人会創立 90 周年記念式典など本県出身者の移住先である南米をたびたび訪問されています。

鹿児島大学では、川畑会長が鹿児島県海外移住家族会の会長をされていることもあり、移住者子弟の留学生と交流をしており、南米からも多くの留学生を受け入れています。平成 25 年 10 月 20 日に、サンパウロ州議会議事堂で開催されたブラジル鹿児島県人会創立 100 周年及び県民移民 105 周年記念式典後には、吉田前学長特別顧問らとともに、鹿児島大学で学んだ県費留学生 23 名と懇談しました。また、同年 10 月 23 日には、ペルーのリマ市を訪問し、ペルー鹿児島県人会会長や県費留学生とともに懇談し国際交流を深めました。このほか、在外県人会の周年行事に合わせ、移住先国の文化紹介講座を開催しており、平成 28 年 10 月、11 月には、ペルーからの留学生らとペルー文化講座を 5 つ開催し、多くの参加がありました。今年はブラジルとペルーから、3 名の鹿児島に縁のある県費留学生が、約 1 年間の予定で来日されています。今後とも同窓会の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



写真左：県民表彰受賞者の記念写真（前列左：川畑 隆 会長，前列中央：三反園 訓 鹿児島県知事）



写真右：ペルー鹿児島県人会との交流会にて

（左から 3 番目：川畑 隆 会長，中央：吉田 浩己 前・鹿児島大学長）